

～みんなでコロナを乗り越えよう～

「事業者への事業継続支援」「子育て世代への支援」「感染拡大の防止」を3本柱とした独自支援策を補正予算に計上しました。

市では、新型コロナウイルス感染症への対応として、事業活動に影響を受けている事業者や学校の臨時休業に伴い負担が増える子育て世代を中心に支援します。

〈国の主な事業〉

○特別定額給付金事業 (53億9,477万円)

家計への支援を行うための取り組みとして「特別定額給付金(1人当たり10万円)」を支給

○子育て世帯への臨時特別給付金給付事業 (5,471万円)

子育て世帯の生活を支援するために、児童手当を受給する世帯へ「臨時特別給付金(児童1人当たり1万円)」を支給

〈市の主な独自事業〉

事業者への事業継続支援

○新型コロナウイルス感染症対策事業継続支援金支給事業 (2億9,109万円)

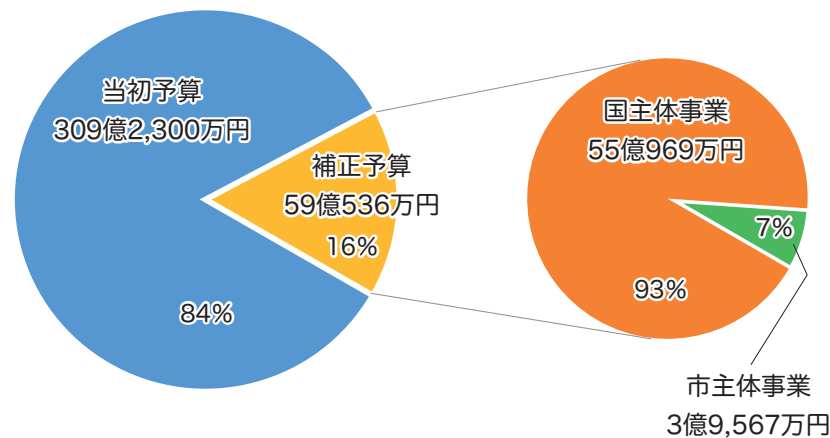
売上げが減少した事業主の方に対して、経営の維持または継続のための支援として事業継続支援金を交付

令和2年2月から5月までに、前年同月の売上げが30%以上減少した以下の業種を営む方で、市町村税を滞納していない方が対象

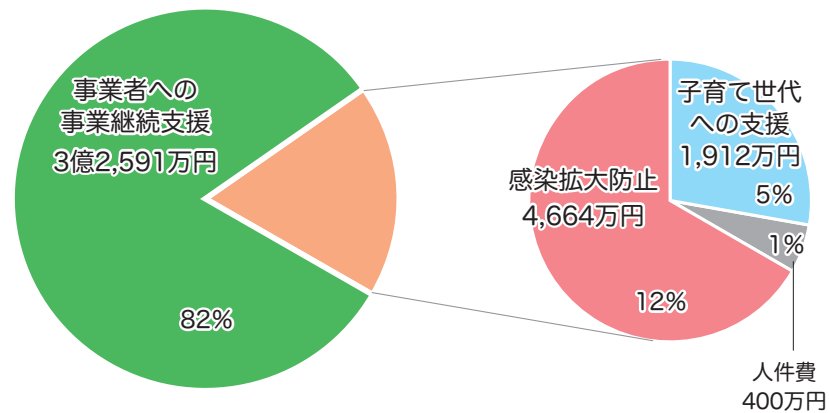
【対象業種】 ①製造業、②宿泊業、③卸売業・小売業、④生活関連サービス業・娯楽業(風俗営業を除く)、⑤療術業、⑥タクシー業、⑦貸切バス業、⑧飲食店

【支給額】 1事業者…20万円(貸切バスおよび旅行業…30万円)

補正予算の内訳



市主体事業の予算割合



事業者への事業継続支援

○小規模事業者経営改善資金(マル経融資) 利子補給金 (36万円)

売上が減少した事業者を支援するために、小規模事業者経営改善資金(マル経融資)を受けた事業者の利子分を支援

○五所川原GENKIプロジェクト補助金 (146万円)

五所川原商工会議所青年部が主体となって実施する「ごしょがわらGENKIプロジェクト」(五所川原エール飯、未来チケット等)を支援

○農業経営持続化支援事業費補助金 (1,600万円)

収入が減少している施設栽培による高収益作物(花き・野菜等)の生産者の経営を支援するために、1生産者20万円の補助金を交付

○プレミアム食事券補助金 (1,700万円)

商工会議所が実施するプレミアム食事券発行事業を支援し、より経済効果を拡大させるために、補助金を交付

子育て世代への支援

○児童保育事務費 (121万円)

市内の就学前の児童に対し、1人2枚の子ども用マスクを配付

○子どもの学び支援事業 (1,792万円)

臨時休業が続いた小・中学生に、家庭学習を支援するため、1人5千円の図書カードを支給

感染拡大の防止

○自治会振興交付金事業 (651万円)

市と自治会等の協力・連携を目的として支給している「自治会振興交付金」を拡大し、感染症対策に係る重要なお知らせ等の回覧、高齢者等の見守り活動を充実するための協力金を加算して交付

○社会教育補助金 (15万円)

不足するマスクを確保することを目的として、五所川原市連合婦人会が行うマスク作成を支援

○高齢者福祉タクシー券配布事業 (1,476万円)

市内在住の75歳以上の方のみで構成される世帯に対し、1人5千円のタクシーチケットを配付

今後の展望

緊急事態宣言が解除され、県内においても徐々に日常生活を取り戻しつつありますが、今後とも感染予防対策を継続しつつ、社会経済活動との両立を図る「新しい生活様式」への対応が急務となっています。五所川原市では、限られた財源の中で、国・県等からの補助金等を活用しながら、引き続き市民の皆さんの「命と暮らし」を守るため、課題の解決に取り組んでいきます。

日常生活を営む上での基本的な生活様式

- まめに手洗い・手指消毒
- 咳エチケットの徹底
- こまめに換気
- 身体的距離の確保
- 「3密」の回避(密集、密接、密閉)
- 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱または風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養

